

平成27年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月10日

上場取引所 福

上場会社名 株式会社ハウスフリーダム
 コード番号 8996 URL <http://www.housefreedom.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小島賢二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 太田伸一

TEL 072-336-0503

四半期報告書提出予定日 平成27年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第2四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第2四半期	2,566	△7.9	20	64.3	6	—	△6	—
26年12月期第2四半期	2,785	△13.8	12	△94.7	0	△99.9	△4	—

(注) 包括利益 27年12月期第2四半期 11百万円 (—%) 26年12月期第2四半期 △4百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第2四半期	△1.61	—
26年12月期第2四半期	△1.04	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年12月期第2四半期	5,787	1,814	31.4	441.58
26年12月期	5,776	1,906	33.0	463.88

(参考) 自己資本 27年12月期第2四半期 1,814百万円 26年12月期 1,906百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	0.00	—	25.00	25.00
27年12月期	—	0.00	—	—	—
27年12月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年12月期期末配当の内訳 普通配当20円00銭 創立20周年記念配当5円00銭

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,856	0.5	222	△41.3	189	△43.6	121	△37.1	29.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年12月期2Q	4,110,000 株	26年12月期	4,110,000 株
② 期末自己株式数	27年12月期2Q	— 株	26年12月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年12月期2Q	4,110,000 株	26年12月期2Q	4,108,497 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料の2ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による積極的な経済政策や日銀による金融緩和政策を背景として、円安が進行し、株高、原油価格の下落等もあって、大手企業を中心とした企業業績や雇用情勢に改善が見られる等、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

当社グループの属する不動産業界におきましては、低金利で良好な資金調達環境を背景に、不動産取引が拡大すると共に、円安の影響もあって海外投資家による不動産投資が活発化する等、不動産市況は概ね順調に推移しております。しかしながら、住宅需要につきましては、首都圏を中心としたマンション需要に回復の兆しがみられるものの、新設住宅着工戸数は減少しており、消費マインドが低位安定する中で、競合他社との販売競争は依然として厳しく、今後の状況につきましても不透明な状況となっております。

このような事業環境の下、当社グループは、中長期的な成長に向けた事業展開を推進いたしました。新築戸建分譲事業における物件の供給が、昨年比で減少したことで、売上高につきましては減収となりましたが、不動産仲介事業において、新築住宅、中古住宅共に仲介件数が増加し、継続して取り組んでおります中古住宅の仲介に伴ったリフォームの獲得が着実に拡大したことで、粗利益率が改善いたしました。これにより、営業利益、経常利益につきましては、前年同四半期実績を上回ることとなりました。四半期純利益につきましては、平成26年5月に設立した連結子会社において、営業損失を計上したことに伴い、当第2四半期連結累計期間では四半期純損失となりました。

以上の結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高2,566百万円（前年同四半期比7.9%減）、営業利益20百万円（前年同四半期比64.3%増）、経常利益6百万円（前年同四半期は、経常利益0百万円）、四半期純損失6百万円（前年同四半期は、四半期純損失4百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は5,787百万円となり、前連結会計年度末に比べ10百万円増加いたしました。その主な要因は、建物及び構築物（純額）が158百万円、土地が173百万円、建設仮勘定が54百万円、たな卸資産が25百万円、投資有価証券が24百万円、及び流動資産（その他）が14百万円それぞれ増加した一方で、現金及び預金が437百万円減少したことなどによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は3,972百万円となり、前連結会計年度末に比べ102百万円増加いたしました。その主な要因は、長期借入金が271百万円増加した一方で、未払法人税等が115百万円減少したことなどによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は1,814百万円となり、前連結会計年度末に比べ91百万円減少いたしました。その主な要因は、剰余金の配当により102百万円減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の連結業績予想につきましては、平成27年2月9日に発表いたしました、平成27年12月期の業績予想から変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,178,892	1,740,934
受取手形及び売掛金	30,239	32,189
販売用不動産	501,510	199,204
仕掛販売用不動産	735,272	1,045,790
未成工事支出金	3,959	21,347
繰延税金資産	41,213	34,666
その他	52,544	66,706
貸倒引当金	△4	△1
流動資産合計	3,543,627	3,140,837
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	958,329	1,117,197
機械装置及び運搬具(純額)	19,589	17,289
工具、器具及び備品(純額)	16,550	20,244
土地	972,347	1,145,980
リース資産(純額)	2,443	6,625
建設仮勘定	9,100	63,684
有形固定資産合計	1,978,361	2,371,020
無形固定資産		
のれん	125,871	118,878
ソフトウェア	6,255	5,560
商標権	1,192	1,104
その他	179	179
無形固定資産合計	133,499	125,723
投資その他の資産		
投資有価証券	45,600	69,984
その他	61,109	66,916
貸倒引当金	△1,005	△1,005
投資その他の資産合計	105,703	135,894
固定資産合計	2,217,563	2,632,639
繰延資産	15,193	13,885
資産合計	5,776,385	5,787,362

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	284,853	377,159
短期借入金	694,805	717,900
1年内償還予定の社債	71,200	51,200
1年内返済予定の長期借入金	498,299	477,698
リース債務	568	1,529
未払法人税等	121,745	6,506
賞与引当金	51,327	48,990
製品保証引当金	17,157	15,891
資産除去債務	770	239
その他	326,961	204,884
流動負債合計	2,067,688	1,901,999
固定負債		
社債	699,800	684,200
長期借入金	1,069,819	1,341,364
リース債務	1,952	5,176
繰延税金負債	15,702	22,568
資産除去債務	2,560	3,229
その他	12,296	13,923
固定負債合計	1,802,131	2,070,462
負債合計	3,869,819	3,972,462
純資産の部		
株主資本		
資本金	328,842	328,842
資本剰余金	173,940	173,940
利益剰余金	1,374,724	1,265,369
株主資本合計	1,877,506	1,768,151
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29,059	46,748
その他の包括利益累計額合計	29,059	46,748
純資産合計	1,906,566	1,814,900
負債純資産合計	5,776,385	5,787,362

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
売上高	2,785,431	2,566,715
売上原価	2,114,221	1,831,827
売上総利益	671,209	734,888
販売費及び一般管理費	658,954	714,753
営業利益	12,255	20,134
営業外収益		
受取利息	300	308
受取配当金	701	698
受取手数料	12,960	8,898
その他	2,539	1,001
営業外収益合計	16,501	10,905
営業外費用		
支払利息	19,619	19,061
支払保証料	7,028	4,188
その他	1,908	1,651
営業外費用合計	28,556	24,901
経常利益	200	6,139
特別利益		
固定資産売却益	9	217
特別利益合計	9	217
特別損失		
固定資産除却損	1,160	1,092
特別損失合計	1,160	1,092
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△950	5,263
法人税、住民税及び事業税	3,665	5,150
法人税等調整額	△359	6,718
法人税等合計	3,305	11,868
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△4,255	△6,605
四半期純損失(△)	△4,255	△6,605

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△4,255	△6,605
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	60	17,689
その他の包括利益合計	60	17,689
四半期包括利益	△4,195	11,083
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△4,195	11,083
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△950	5,263
減価償却費	30,101	27,019
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1	△2
賞与引当金の増減額(△は減少)	△17,278	△2,336
受取利息及び受取配当金	△1,001	△1,006
支払利息	19,619	19,061
固定資産除却損	1,160	1,092
固定資産売却損益(△は益)	△9	△217
売上債権の増減額(△は増加)	△35,321	15,389
たな卸資産の増減額(△は増加)	392,193	△25,601
仕入債務の増減額(△は減少)	△340,781	25,782
その他	17,426	△89,487
小計	65,156	△25,042
利息及び配当金の受取額	1,018	1,022
利息の支払額	△20,560	△22,817
法人税等の支払額	△6,602	△119,392
法人税等の還付額	30,321	122
営業活動によるキャッシュ・フロー	69,333	△166,106
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△78,003	△60,002
定期預金の払戻による収入	78,001	60,000
有形固定資産の取得による支出	△70,571	△399,443
有形固定資産の売却による収入	9	686
その他	△4,743	△5,055
投資活動によるキャッシュ・フロー	△75,308	△403,815
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△75,232	23,095
長期借入れによる収入	517,000	573,500
長期借入金の返済による支出	△355,508	△322,556
社債の償還による支出	△45,000	△35,600
配当金の支払額	△81,996	△102,531
その他	△5,072	△3,945
財務活動によるキャッシュ・フロー	△45,809	131,961
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△51,785	△437,960
現金及び現金同等物の期首残高	1,518,952	2,150,420
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,467,167	1,712,459

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント						
	不動産 仲介事業	新築戸建 分譲事業	建設請負 事業	損害保険 代理事業	不動産 賃貸事業	介護事業	計
売上高							
外部顧客への売上高	193,137	2,290,419	117,764	22,370	90,649	71,089	2,785,431
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	2,220	—	2,220
計	193,137	2,290,419	117,764	22,370	92,869	71,089	2,787,651
セグメント利益	11,725	92,369	11,470	3,992	33,646	1,139	154,343

(単位：千円)

	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高			
外部顧客への売上高	2,785,431	—	2,785,431
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,220	(2,220)	—
計	2,787,651	(2,220)	2,785,431
セグメント利益	154,343	(142,088)	12,255

(注) 1. セグメント利益の調整額△142,088千円には、セグメント間取引消去908千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△142,996千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成27年1月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント						
	不動産 仲介事業	新築戸建 分譲事業	建設請負 事業	損害保険 代理事業	不動産 賃貸事業	介護事業	計
売上高							
外部顧客への売上高	238,929	1,881,413	274,152	26,442	71,730	74,047	2,566,715
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,408	—	—	—	3,600	—	5,008
計	240,337	1,881,413	274,152	26,442	75,330	74,047	2,571,723
セグメント利益又は セグメント損失(△)	16,765	98,582	12,250	5,712	34,554	△1,061	166,804

(単位：千円)

	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高			
外部顧客への売上高	2,566,715	—	2,566,715
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,008	(5,008)	—
計	2,571,723	(5,008)	2,566,715
セグメント利益又は セグメント損失(△)	166,804	(146,670)	20,134

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△146,670千円には、セグメント間取引消去924千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△147,594千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。